

息抜きの散歩道 Vol.7

編集・発行/日本工業大学LCセンター 〒345-8501埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1 <http://lib.nit.ac.jp>

特集：おしえて、LCセンター



毎年4月は、新入生を中心に多くの質問が寄せられます。今回はその中から、特によく訊かれる質問について先取りで回答します。

Wi-Fi

無線LANの接続方法を教えて！

例：スマートフォンから設定する場合

- ①Wi-Fiをオンにする
- ②ネットワーク「iZeb4q@e-dot1x」を選択
- ③Wi-Fiに接続後、学内の認証画面に移行します
- ④USERNAME「サポータルID」
PASSWORD「サポータルのパスワード」
を入力してログインしてください
- ⑤マニュアルに記載のプロキシサーバとポート番号を入力

接続マニュアルは
2階の図書館入口
入ってすぐ左



詳しい接続方法は、システム管理室の前に
掲示されています。

PASSWORD...

1階のPCにログインできない



サポータルのIDとパスワードを入力してください

※サポータルのIDとパスワードを忘れたときは…

学科のシステム担当の先生、または学科事務さんに
相談してください。

読みたい本が見つからない

館内に5台あるOPAC（本を探すためのPC）で
本の検索ができます。

配置場所	請求記号
6F	538.86 I 89



「請求記号」は、背についている3段のラベルの番号です。
6階のこの番号とタイトルをメモして、本を探してください。

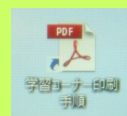
※配架場所「研究室」の本はどこ？

各学科の先生の研究室にあります、
利用できるのは4年生と院生です。

1階のPCから印刷したい



- ①データをプリンターに送信する
プリンターのある階、白黒またはカラーを選択
※白黒10円、カラー50円
- ②IDとパスワードの設定
プリンターで印刷する際に必要なIDとパスワード
(1日で消滅するワンタイムパスワードです。簡単な
もので大丈夫です)を設定
- ③コピー機兼プリンターで印刷
マニュアルに従って、②のID・パスワードを入力
して印刷してください



「学習コーナー印刷手順」
PCデスクトップにあります



コピー機兼プリンタマニュアル
は

貸出ランキング

集計期間：2016年10月1日～2017年3月31日

- 1.『わかりやすいプレス加工』日本塑性加工学会/編 日刊工業新聞社/刊 (19回)
- 2.『フィードバック制御入門』(システム制御工学シリーズ 3) 杉江俊治, 藤田政之/著 コロナ社/刊 (15回)
- 3.『絵ときシーケンス制御基礎のきそ』(Mechatronics series) 望月傳/著 日刊工業新聞社/刊 (12回)

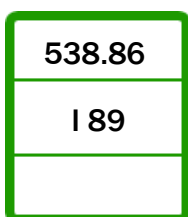
電車で、カフェで、ページをめくっているあの人は、どんな本を読んでいるのでしょうか？

250文字ブックレビュー

先生のオススメ本から、新たな扉、開いてみませんか。

『空の旅を科学する』

伊藤 恵理 / 著 河出書房新社 / 刊



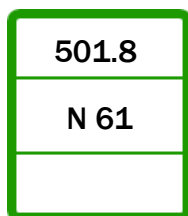
配架場所：6階

「航空管制科学」という新しい学問に取り組む女性研究者の奮闘記です。航空管制は“空の交通整理”と言われ、来る東京オリンピックなどで航空需要が増え、益々混雑が予想される航空管制の課題への取り組みが描かれています。大学院生の頃から世界に飛び出し、ヨーロッパの研究所、そしてNASAの研究所と世界を旅しながら研究を行い、多様な人たちと出会い、上手くコミュニケーションを取りながら困難を乗り越える話に魅了されます。航空管制の技術的な話も分かりやすく楽しめます。

高瀬 浩史 (情報工学科)

『アイデアは敵の中にある』

根津 孝太 / 著 中央公論新社 / 刊



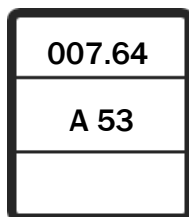
配架場所：5階

NITヒト型ロボット「ニコット」をデザインした「Zunag design」を主宰する根津孝太さんが執筆したコミュニケーション術の本。新しいプロジェクトを他人と組んで進めるとき、ぶつかる「デフォルトの壁」。これを災難ではなく、ブラッシュアップの材料として活かしてしまおうという逆転の発想術が新鮮な気付きを導いてくれる。そもそもコミュニケーションする相手は他人であり、相違点があって当たり前。「コミュニケーションの問題は相手のなかに良い点を見いだせていない自分の問題である」という指摘は建設的で、設計者としての座右の銘となるだろう。

大島 康彰 (機械工学)

『ふつうのLinuxプログラミング』

青木 峰郎 / 著 ソフトバンクパブリッシング / 刊



配架場所：3階

小学校、中学校、高校、大学の授業等でプログラムについて勉強した人も多いと思います。しかし、教科書や先生の指示に従って言われるがままに作業していたので、「こんな動作をするプログラムを作ってほしい」と言われると「できません」となってしまう人も多いのではないのでしょうか。本書はそのような、なんとなくCプログラミングを勉強したことがある、でも教科書に載っている操作や例題コード以上はよくわからないという人にオススメです。Linux上の素朴で一般的な開発環境でCプログラミングを勉強できる一冊です。

進藤 卓也 (電気電子工学)

『伝わる！文章力が身につく本』 小笠原 信之 /著 高橋書店 /刊

816

0 22

配架場所：8階

文章の書き方は、小学校、中学校と簡単な文章を書く練習をしているだけで、しっかりと文章の書き方を勉強した経験のある人は少ないでしょう。しかし、大学に入るとレポートや卒論など自分で文章を考え、書かなければいけない事が多くあります。文章を書く力の違いによって評価が変わる事もあるでしょう。本書は非常に読みやすく、簡単なテクニックやノウハウがコンパクトに収められています。これらは、レポートや卒論の参考になるだけでなく、社会に出てからの文書作成にも十分に役立つ内容になっていると思います。

秋元 俊成 (創造システム工学)

『量子力学で生命の謎を解く』 ジム・アル＝カリーリ, ジョンジョー・マクファデン /著
SBクリエイティブ /刊

464.9

A 41

配架場所：3階

『量子力学で生命の謎を解く』。そのものずばりタイトル通りの書籍だ。量子力学という切り口で生命の謎を解き明かしていく語り口は圧巻である。高等学校の生物でATPサイクルや光合成など不思議に思っていた疑問が鮮やかに解き明かされる。とても読みやすく量子力学も生物学も予備知識は必要ない。しかも凡百の一般向け読み物と異なり積極的に最新の学説も取り入れている。そのうちのいくつかは将来否定されるかもしれないが、勇気ある著述態度だ。読者は、知らず知らずに量子生物学の第一線に立っているような気にさせられてしまう。

神林 靖 (情報工学)

『木に学べ 法隆寺・薬師寺の美』 西岡 常一 /著 小学館 /刊

521.81

N 86

配架場所：7階

「大工が千年の木を使えば、千年もたせなならんちゅうことも自然な考えですし、千年たったときには千年の木が育ってんといかんというのも道理ですわ。」
法隆寺・薬師寺の宮大工によるメッセージです。誰しもが使ったことのある木。その木の達人が、木と向き合ってきた人生から、木や建物についてだけでなく、学び方を、考え方を、生き方を語ってくれます。傾聴すべきは、所々で語られる資本主義に生きる現代人が忘れがちな価値観。変えずとも知るべきです。きっと心を豊かにしてくれます。ほんの数時間、是非、偉大な宮大工の話を聞いてみて下さい。

箕輪 健一 (建築学)

『枕草子/方丈記/徒然草』 池澤 夏樹 /編 河出書房新社 /刊

918

N 71

7

配架場所：8階

「モバイル・ハウス・ダイアリーズ」——鴨長明「方丈記」を高橋源一郎はこう訳す。本書は古典を、ただの現代語訳ではなくポストモダンな語り直しとして見事に蘇らせた。全てを灰燼に帰した大火や大震災を乗り越えて暮らす人々。仏像＝フィギュア、掛軸＝ポスターを部屋に飾る鴨長明。八百年前も今と大して変わらない、むしろ驚くほど似ている。でもなぜかほっとするのは、鴨長明も苦しみ迷い悩みぬいて、その軌跡を自由な筆致で残したからだ。稀代の訳者を得た古の言葉は現代の私たちにそっと寄り添う。古典がその温もりを失うことはない。

山中 章子 (共通教育系)

第8回ライブラリカフェ開催

2017年1月10日 於 オープンスペース

本学の先生を講師にお迎えし、コーヒーを片手に気軽に雰囲気、研究の話題やご自身のことなどを語っていただく催しがライブラリカフェです。今回は「プレゼンテーション技術」と題し、創造システム工学科の福田めぐみ先生を講師にお迎えし、卒論や修論発表に役立つテクニックについて具体的にお話しいただきました。参加した学生からは「卒論に活かせる」などの声が寄せられました。



第2回ビブリオバトル開催

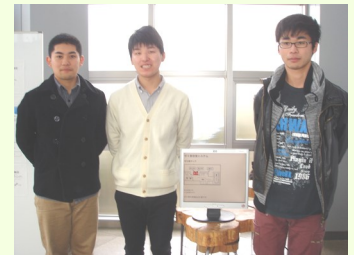
2016年12月9日 於 第3ゼミ室

出場者（バトラー）が面白いと思った本を持ち寄り、1人5分で本を紹介し、全バトラーの発表後、観客の投票で「チャンプ本（いちばん読みたくなった本）」を決定する。それがビブリオバトルです。今回は、バトラー3名のうち、情報工学科3年の一戸祐汰さんが紹介した「三日間の幸福」がチャンプ本に輝きました。一戸さんには賞状と豪華賞品が贈られました。



情報工学科 PBLチーム「北の国から」が開発！ゼミ室空室確認システム

私たちは、LCセンターのゼミ室空室確認システムを開発しました。パソコンやスマートフォンからゼミ室の空室状況が確認できます。本システムは、第1ゼミ室と第2ゼミ室で運用しています。また、室温も確認できます。いつでもゼミ室の状況がわかるように、LCセンターのホームページにバナーを設置しています。ゼミ室に人がいる場合は「使用中」、人がいない場合は「空室」と表示します。また、ゼミ室の空室状況を示すマップも設置してあります。ゼミ室を利用する際に本システムを活用してみてください。



チーム「北の国から」のみなさん

ゼミ室使用状況

第1ゼミ室 空室
第2ゼミ室 空室
ゼミ室マップは[こちら](#)

LCセンターHPに設置

青塔春号を発行しました。

春号は、大学生活や研究テーマ、本学での思い出などを、退任の先生方を中心に寄稿いただきました。LCセンター内で配布しています。ご自由にお持ちください。リポジットリでも公開中です。



LCセンター2階特集展示

4/10～5/13 「新生活特集」

学生生活、ひとり暮らしなどに役立つ図書の紹介。

4/10～5/13 「先生と先輩がすすめる本」

250文字ブックレビューの紹介図書の展示。

開館カレンダー

2017年 4月 April							5月 May							6月 June							7月 July						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1		1	2	3	4	5	6					1	2	3							1
2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	23	24	25	26	27	28	29	
30																					30	31					